

「女性の力」パワーアップ事業【滋賀県近江八幡市】

地域の実情と課題

- ・女性の労働力率が低く、固定的な役割分担意識を持っている人が多い。
- ・地域での安定した雇用が少ない。
- ・女性が起業する、女性がビジネスの分野で活躍できる環境がない。

事業の特徴

女性の能力が発揮されるよう、起業を目指す女性、起業に興味のある女性を対象として、起業に必要な知識や能力を身に付けるための学習会を開催した。また、より実践的な事業となるよう商品の販売やサービスの提供等の機会を設けた。

また、農業、福祉などに関心がある女性がまちづくりについて勉強する場の提供を行い、そこで出た意見を市長へ直接届けた。

事業の効果

女性の起業に対する意欲を高め、女性の労働力率を向上させるとともに、起業家同士のネットワークの構築による事業の拡大や雇用の創出といった効果も期待される。また、女性の視点を活かしたまちづくりの推進により、地域・経済の活性化に繋がる。

目的・目標

起業による女性の労働力率の引き上げと、雇用の創出を図るとともに、参加者同士のネットワークの構築や「女性の視点を活かしたまちづくり」の推進を目的とする。

	数値目標	実施結果
参加者の満足度	75%	95%
起業家の創出	1件	0件
この事業による施策等の成立	1件	0件

連携団体

近江八幡市商工会議所、安土町商工会については、起業希望者の相談窓口としての役割を、滋賀県男女共同参画センター、東近江市、日野町については、相互の広報協力を行った。

今後の課題

参加者の声として、講座等に参加してスキルアップを図ったとしても、実際に起業するとなると不安が多く、ハードルが高いという意見が多く見られた、女性起業家の増加については、希望者に併走していくような部署や団体を設ける必要があると思われる。

また、起業や施策の成立については、短期的に結果を求めることが難しいため、継続してモニタリングを行う必要がある。

事業の概要

「なでしこ商人ひよこ塾」

消費者・生活者としての女性の視点を活かした新たな事業を創出し、商工・産業分野において女性の能力が発揮されるよう、起業を目指す女性、起業に興味のある女性を対象として、起業に必要な知識や能力を身に付けるための学習会を開催する。また、学習会の参加者に対し、商品の販売やサービスの提供等の機会を設け、より実践的な能力の向上を図ることで、女性起業家の育成に繋げる。

【対 象 者】 起業を目指す女性、起業に興味のある女性など

【内 容】 講演、ワークショップ等

第1回 ・個人事業をはじめたなら知っておきたい税の話

第2回 ・「こと」を売るにはどうしたらいい？

・主婦が仕事を始めるまでに磨いておきたい5つの力

第3回 ・LINE@を使いこなす 仕事に活かす実践術

・人を惹きつけるチラシの作り方

第4回 ・なでしこ商人市

【参 加 者】 計69名



「女性まちづくり塾」

農業、福祉などに関心がある女性を募集し、先進事例の講演や女性が活躍するための支援策等を考えるワークショップなど、女性自らがまちづくりについて勉強する場の提供や参加者同士のネットワークの構築を通じて「女性の視点を活かしたまちづくり」の推進を図る。

【対 象 者】 農業、福祉などに関心がある女性など

【内 容】 ワークショップ等

第1回 ・ワークショップ「安寧のまち」について

第2回 ・市長と車座談義

【参 加 者】 計26名

